

◎第26号議案・平成25年度
白石市一般会計予算

教育民生所管

〔質疑〕白石市子ども・子育て会議委員報酬が計上されているが、この会議はどのようなメンバーで構成され、どのような方法で選出されるのか。また、会議は年何回ぐらい開催する予定なのか。

これに関連し、白石市子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査業務委託料とあるが、どのような内容でニーズを調査しようとしているのか。

〔答弁〕会議の委員は8名を予定しており、関係団体、保護者等、幅広い皆様から意見をちょうだいしたいと思っている。

この会議については、国で開く同じような子ども・子育て会議が4月以降に開催され、その会議で定めた指針に基づいて市町村も支援計画を策定することとなっているので、国で開催された会議等を見据

えた中で策定する方向を考えていきたい。会議の回数は年2回を想定している。

ニーズ調査だが、4月に国で開催される子ども・子育て会議の基本指針を踏まえ、当然、現在あるニーズ及び潜在的なニーズ等も含め、白石市のニーズを調査していきたい。

〔質疑〕私立の認可外の保育園はどの程度あるのか。

〔答弁〕市内の認可外保育園は、現在5カ所である。

〔質疑〕学校給食センター費、賄材料費について、給食材料はできるだけ市内のものを使うということになっている。

白石市で調達できない材料も結構あるかと思うが、おもにどういうものがどこから入ってきているのか。

〔答弁〕学校給食食材については、本来だと地元食材をなるべく使えば良いと思うが、放射能問題が発生してから、父兄等のご理解をいただくために、比較的遠いところのものを使用している。

海外産もあるが、最近中国

でいろいろな問題があるので、なるべく外したいが、物によっては中国産しかないというふうなものもあり、多少は入ってきている。

地元の食材も若干使うが、給食センターですべて検査をし、測定結果を毎月ホームページに掲載している。

〔質疑〕学校教育の充実を図るため新設された学び支援コーディネーター等配置事業はこれまでの先生方の教え方と違った学び支援というものであるのか。

〔答弁〕学び支援コーディネーター等配置事業は、自学自習という学習の場を作るための新規事業であり、学校の先生が教えるというものとは違う形である。

〔質疑〕学び支援コーディネーター事業のコーディネーターはどのような方を考えているのか。

〔答弁〕学び支援コーディネーターについては特別資格等の要件はないが、実情を分かっている退職教員にお願いしたいと考えている。

平成25年度 各会計予算 (単位:千円:%)

会計別	平成25年度 予算	平成24年度 予算	平成24年度 当初予算比	
一般会計	13,906,026	13,771,160	1.0	
特別会計	7,740,288	7,733,970	0.1	
会計内訳	国民健康 保険	4,109,990	4,170,000	△1.4
	介護保険	3,235,348	3,163,578	2.3
	後期高齢者 医療	394,950	400,392	△1.4
合計	21,646,314	21,505,130	0.7	

企業会計

水道事業会計	1,225,240	1,263,032	△3.0
下水道事業会計	1,652,802	1,668,478	△0.9

平成25年度 一般会計予算 (単位:千円:%)

歳出 款別	出	
	予算額	構成比
1. 議会費	185,910	1.34
2. 総務費	1,790,482	12.88
3. 民生費	4,378,402	31.49
4. 衛生費	2,085,579	15.03
5. 労働費	96,999	0.70
6. 農林水産業費	289,926	2.08
7. 商工費	610,211	4.39
8. 土木費	1,416,013	10.18
9. 消防費	635,502	4.57
10. 教育費	1,127,035	8.10
11. 災害復旧費	36,653	0.26
12. 公債費	1,235,624	8.88
13. 予備費	13,690	0.10
合計	13,906,026	

〔質疑〕65歳以上の養護困難な方を老人ホームに入所させることができる費用が計上されているが、対象者をどのぐらい見込んでいるのか。

また、成年後見制度利用の助成費が計上されているが制度利用者は何人いるのか。〔答弁〕老人ホーム入所措置費だが、今回予算に計上しているのはら名分である。成年後見制度は、今年度新

7 ※企業会計については収益的支出額+資本的支出額